



教育長からのメッセージ

このたび、新教育委員会制度になって最初の教育長を拝命いたしまして、その重責に身が引き締まる思いをしております。今後は「徳島教育大綱」の基本方針である「とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる『人財』の育成」を目指して誠心誠意努めて参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）の進歩により、「30年後には、今ある職業のうち半分は無くなり、新しい職業に取って代わられているだろう」との予測があります。科学技術の進歩は、私たちの生活のみならず、社会構造さえも大きく変えていくことでしょう。加えて、私たちを取り巻く社会は少子高齢化やグローバル化、高度情報化が急激に進んでおり、30年後はおろか、数年後の社会を予測するのさえ困難な状況です。

こうした時代において、教育もまた例外ではありません。教育は今、戦後最大の転換期を迎えている、といっても過言ではありません。教育制度においては、小中一貫教育や中高一貫教育、さらにはコミュニティ・スクールなど、新しい形態の学校が生まれつつあります。本県においても、チェーンスクールやパッケージスクールが誕生しました。また、教育環境においては、デジタル教材の普及等、学校のICT化が急速に進んでいます。授業形態においては、アクティブラーニングが提唱され、従来の知識伝達型の講義形式の教授法から児童生徒が主体的協働的に学ぶための教授法へと転換することが求められています。また、小学校における英語の教科化や高校の地歴科目の改編など、教育の内容についても、次の学習指導要領において大幅な改訂が行われる見通しとなっています。

これからの時代を生きる子供たちは、社会の変化にしっかりと対応しつつ、常に「一歩先の未来」を見すえて学んでいかなければなりません。たいへんな時代ではありますが、どうか先生方には、そんな子供たちのよき手本として、率先して「生涯を通じて学び続ける姿」を子供たちに見せてあげて欲しいと思います。

平成28年度が、先生方にとって教師としての新たな出発となり、子供たちともども充実した一年となりますよう御祈念申し上げて、年度当初の私の挨拶といたします。



徳島県教育委員会
教育長

美馬 持仁
よしひと

新しい教育委員会制度がスタートしました

平成27年4月の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に伴い、新しい教育委員会制度がスタートしました。

主な変更点

- ①新「教育長」の設置 教育委員長と教育長を一本化。教育委員会の責任者を明確にし、スピーディーな対応が可能に。
- ②総合教育会議を設置 重要な教育施策の方向性、緊急事態への対処等について首長と教育委員会が協議・調整。
- ③教育大綱を策定 教育振興の目標や根本となる方針を首長が策定。

徳島県では平成27年6月に総合教育会議を設置し、同年12月に教育大綱を策定、平成28年4月に新教育長として美馬教育長が就任しました。

地方創生から日本創成へ!

重点項目Ⅰ

「徳島ならではの」教育の推進

障がいのある人に対する本県ならではの重層的な支援の展開



【発達障がい者総合支援ゾーン】

徳島の強み「全国屈指の光ブロードバンド環境」を活用した遠隔授業



【遠隔授業(海部高校)】

次代を生きぬくキャリア教育の推進



【小学校の職場見学】

災害を迎え撃つ防災教育の推進



【防災クラブ(富岡東高校羽ノ浦校)】

人口減少に歯止めをかける地方創生の実現に向け、「とくしま新未来」の担い手を生み出す「徳島ならではの」教育を強力に推進します。

小規模化する学校を存続させ、かつ教育の質を保证する徳島モデルの小中一貫教育



【徳島モデルの「チェーンスクール」】▶

スーパーオンリーワンハイスクール

リーディングハイスクール(学力・スポーツ・文化芸術)

グローバル社会で活躍!

重点項目Ⅲ

徳島から世界への扉をひらく教育の推進

豊かな自然や地域に受け継がれている伝統文化などに直接触れ、体感することにより、郷土への愛情を育むとともに、その魅力を積極的に発信します。

徳島に根付いた文化について学び、ふるさと徳島の魅力を発信する、あわ文化の担い手を育成



【あわっ子文化大使の活動・H28年度】

語学力はもとより、総合的な人間力を高め、次代のトップリーダーとして育成し、世界に羽ばたく教育の推進



【中学生Englishキャンプ(Tokushima英語村プロジェクト)】



【台湾の学校との国際交流(つるぎ高校)・H28年度】

世界で活躍する「スポーツ王国とくしま」づくり



【トップスポーツ校(阿南工業高校)】

世界に輝く「あわ文化」の創造・発信 四大モチーフ…阿波藍、阿波おどり、阿波人形浄瑠璃、ベートーヴェン第九



【阿波藍染体験】



【オーケストラ部の演奏(名西高校)】

徳島教育大綱

推進期間 平成27年度から30年度

とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる「人財」の育成

重点項目Ⅱ

一人ひとりが輝く!

徳島の未来を育む教育の推進

子どもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、それに向かって努力し続ける力を身に付けるとともに、お互いに尊重し合い、能力や個性を発揮しながら、誰もが主役として輝く教育を推進します。

- 「知徳体」が一体となった成長支援
・「学力向上「徹底」プロジェクト」(知)
・多様な機会を通じ、道徳性を培う教育の充実(徳)
・「元気なあわっ子憲章」に基づく健康づくり(体)

地域総ぐるみの子育ての実現 家庭教育支援の充実



【放課後子供教室(美馬市脇町小学校区)】

元気なあわっ子憲章



生命・絆の大切さに関する教育の推進



【赤ちゃん授業(川島中学校)】

時代の潮流を見据えた学びの推進



【模擬投票(富岡東高校)】



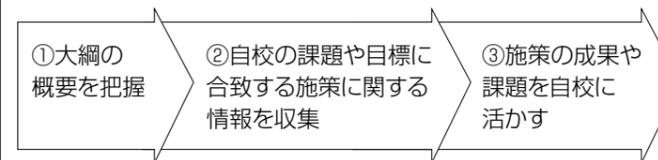
【エンシカル消費(城西高校)】

「徳島教育大綱」を学校で活用するために

「徳島教育大綱」の理解を深めるために

本紙面で紹介した教育振興施策の詳細や、その他の取組については、次のホームページを御覧ください。
「総合教育センター」のHPからアクセスできます。(4月開設)
URL (http://tokushimakyouikutaikou.tokushima-ec.ed.jp/)

各学校(所属)においての活用について



④各校で取り組んだ施策の成果を効果的に広報する。

今後は、「徳島教育大綱」の理念、内容を基盤として、教育を展開しなければなりません。熟読し、活用し、「人財」の育成をお願いします。

さらに!! 「徳島教育大綱」の具体的な取組について

本年度徳島県教育委員会では、大綱に示された理念に基づく具体的な取組を行う学校等を取材し、次のホームページ上でどんどん紹介していきます。こちらもぜひ御覧ください!
アクセス方法は上記ホームページと同様です。(6月開設)
URL (http://kyouikushinkoukeikaku2.tokushima-ec.ed.jp/)

ぜひ、御活用ください!



【とくしまの教育振興施策のホームページ】

Advertisement for 'Awa Eco House' (あわECOハウス) featuring energy-saving features like solar panels and heat pumps. Includes contact info for Seikohousing and a QR code for more information.

Advertisement for Yamada Eye Clinic (医療法人山田眼科) offering 24-hour emergency services and various eye treatments. Includes contact info, website, and a location map.

平成27年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

文部科学省は、全国の国公立学校において、学習指導、生徒指導・進路指導、部活動等の7つの実践分野で顕著な成果をあげた現職の教職員(管理職員を除く)について、その功績を表彰するとともに広く周知し、あわせて我が国の教職員の意欲及び資質の向上に資することを



平成27年度 文部科学大臣優秀教職員表彰伝達式
(平成28年2月22日徳島県庁教育委員会にて)

を目的として文部科学大臣優秀教職員表彰を実施しています。

平成27年度は、全国で803名、徳島県から公立学校関係で次の8名の方々が表彰され、2月22日(月)に表彰伝達式が行われました。

- | | |
|--|---|
| ●米延 由里 教諭
(徳島市国府小学校)
実践分野:部活動 | ●多田 千洋 教諭
(つるぎ町立半田中学校)
実践分野:生徒指導・進路指導 |
| ●竹治 直樹 教諭
(阿南市立見能林小学校)
実践分野:学習指導 | ●寒川 由美 教諭
(徳島県立城東高等学校)
実践分野:学校運営 |
| ●渡部 明美 教諭
(北島町立北島北小学校)
実践分野:学校運営 | ●藤田 隆和 教諭
(徳島県立辻高等学校)
実践分野:生徒指導・進路指導 |
| ●武市 明典 教諭
(徳島市川内中学校)
実践分野:学校運営 | ●森影三千世 教諭
(徳島県立みなと高等学園)
実践分野:特別支援教育 |
- (役職・学校名については、平成27年度当時です。)

「障害者差別解消法」について

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が本年4月に施行され、差別を解消するための措置として、行政機関等の職員には「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」が求められています。

徳島県教育委員会では、県立学校の教職員が適切に対応するために必要な事項を定めた対応要領を策定し、基本的な考え方や留意事項、教育現場等における具体的な場面や状況に応じた対応の例を示しています。

子供たち一人ひとりが、夢や高い目標を持って、困難にぶつかっても挑戦し続け、未来を切り拓いていくために、正当な理由なく、障がいや理由として権利を侵害されることのないよう、社会的な障壁の除去に向けて積極的な取組に努めましょう。

●対応要領URL
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2016032700021/>

「女性教職員活躍推進特定事業主行動計画」が策定されました

徳島県教育委員会では、女性教職員に対する採用、配置、育成及び登用や、仕事と家庭生活の円滑かつ継続的な両立等を目指して、特定事業主行動計画を策定し、組織として女性教職員の活躍推進に取り組んでいます。

特に、女性が仕事を続けていくうえで重要な課題である仕事と家庭の両立については、目標数値を定め、一層の推進を図ることとしました。

これを機会に、会議時間の削減や形骸化した事務処理の見直しなど、各個人が業務改善とタイムマネジメントを徹底するとともに、限られた時間を効果的かつ効率的に活かすことを重視したメリハリのある働き方を進め、各自ワークライフバランスの推進に取り組ましましょう。

●行動計画URL
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2016032800059/>

「コンプライアンスの推進について」

コンプライアンス推進の目的は、「不祥事の防止」と共に、「信頼される学校・教職員の実現」です。今年度は、「教職員の誇りと自覚」を高める取組に特に重点を置いています。

各学校(所属)において、「コンプライアンス研修のページ」を活用いただくと共に、御質問等があれば当室までお気軽に御相談ください。

●「コンプライアンス研修のページ」URL
<http://compliance.training.tokushima-ec.ed.jp>
(徳島県教育委員会コンプライアンス推進室 TEL 088-621-2773)



広告



泌尿器科

院長 神山有史 麻酔科標榜医 徳島市八万町寺山 088-668-1177

- 日本泌尿器科学会専門医基幹教育施設
- 日本透析医学会専門医制度認定施設
- 外来はいずれも専門医による予約診療

New

- ・排尿異常には「尿流動態検査」、前立腺肥大症には「PVP手術」をお勧めしています
- ・2015年12月末までの尿路結石手術「経尿道的尿路結石除去術(TUL)」は累計521例
- ・手術実績を含めた主な臨床指標、質改善への取組みをホームページ上に公開しています

<http://www.kameihospital.com/>



医療法人 尽心会

亀井病院